

「個人線量管理システム」

Dr. Vadim Glazunov (Concern ROSENERGOATOM, ロシア)

ロシアにおける個人線量管理システム(PDC CBS: Personal Dose Control Computer Based System)についての発表である。PDC CBS は発電所単位での個人線量管理機能を提供すると同時に、各発電所をモスクワの本部とを結んだ分散処理システムである。

PDC CBS は発電所レベルでは、以下を目指している。

- ・ 外部被ばく個人線量のモニタリング及び登録
- ・ 取込核種等の内部被ばく関連情報の個人線量のモニタリング及び登録と実効内部被ばく線量の計算。
- ・ プラント職員及び請負業者の集団線量の計画・分析
- ・ 特定のレポート作成と情報の提供

本部レベルでは、以下の役割を果たすことを目指している。

- ・ プラント・レベルの PDC CBS 間の調整
- ・ プラント線量データの分析
- ・ プラント間の線量データ比較を可能とするための、同一の等級分類とデータベース・ディレクトリの提供

PDC CBS のソフトウェアはクライアント・サーバー方式を採用しており、ORACLE のデータベースとサービス・ソフトウェアである AWP(Automatic working places)のクライアント・アプリケーションの組合せにより構成されている。

